

宮 監 第 7 号
令和 7 年 6 月 9 日

一 宮 町 長
一 宮 町 議 会 議 長
一 宮 町 教 育 委 員 会 教 育 長 様
一 宮 町 選 挙 管 理 委 員 会 委 員 長
一 宮 町 農 業 委 員 会 会 長

一宮町監査委員 森 田 善 宏
一宮町監査委員 宇佐美 信 幸

定 例 監 査 報 告 書

地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 199 条第 1 項及び第 2 項並びに第 4 項の規定による監査を一宮町監査基準（令和 2 年 4 月 1 日告示第 1 号）に基づき、下記のとおり実施したので、地方自治法第 199 条第 9 項及び一宮町監査基準第 14 条の規定により、その結果を次のとおり報告する。

記

1. 実施年月日

令和 7 年 5 月 22 日・23 日・26 日

2. 実施場所

一宮町役場 4 階 議員控室

3. 監査の目的

地方自治法第 199 条第 1 項及び第 2 項並びに第 4 項の規定により、町の財務に関する事務の執行、経営に係る事業の管理、課等の組織、職員の配置、事務処理の手続き、行政運営など、事務が適正に行われているかについて、令和 7 年度の定例監査を実施した。

4. 監査の対象

総務課・企画課・税務課・住民課・福祉健康課・子育て支援課（保育所含む）・

都市環境課・産業観光課・会計課・教育課（小中学校及び各社会教育施設を含む）・議会事務局・農業委員会・選挙管理委員会の事務及び事業全般を対象として実施した。

5. 監査の着眼点

監査にあたっては、財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理が法令に基づいて適正に、最少の経費で最大の効果が得られるよう効率的に執行されているか、組織及び運営の合理化に努めているか、各事務事業は住民福祉の増進、サービス向上に努められているかなどに着目しながら、監査を実施した。

6. 実施内容

事前に提出された監査資料に加え、各諸帳簿・台帳類（出勤簿・服務整理簿・時間外勤務命令簿・文書整理簿・出張伺命令書・消耗品台帳・備品台帳・公印使用簿・宿日直台帳・夜間警備報告書・徴収日誌・保健師活動報告書・作業日誌・各施設管理日誌など）の照合を行い、内容を審査したほか、各所属長及び担当者より説明を聴取して実施した。

7. 監査結果

今回の定例監査において、町の各事務及び事業は概ね適正に執行されているものと認められた。なお、軽微な点は、各課の説明聴取の際にその都度個別に口頭で対応した。

8. 講 評

各諸帳簿の審査において見受けられたことや、各課の説明聴取における監査結果及び意見は次のとおりである。

（1）各諸帳簿について

帳簿・台帳類は、例年通り丁寧に見やすく整理されていた。しかし、未だに手書きの帳簿・台帳類もかなり多く、デジタル化を推進していただきたい。

（2）各課の説明聴取について

新年度予算は、各担当課とも限られた財源の中で、それぞれ工夫された予算の編成がされていた。引き続き町の発展のため、町民福祉のために事業執行にあたっていただきたい。

次に、各課のヒアリングの中で気になった点は次のとおりである。

まず、大規模な公共施設の整備については、今年度から企画課と各担当課が連携のうえ施設整備を推進していくことになった。まずは、東浪見小学校の大規模改修や複合施設の整備に向けた計画づくりを進めていくとのことである。限られた予算で、各公共施設を整備していかなければならないため、補助金や交付税措置の対象となる地方債など検討・工夫されていると考える。

なお、財源の確保の方法としてふるさと納税やクラウドファンディングの活用なども検討に加えつつ、施設整備にあたっていたきたい。

2点目は、職員の接遇について、役場職員の窓口対応が好ましくないとの声があった。今後、研修等を今一度検討していただき、雰囲気の良い役場になるように改善をお願いしたい。

3点目は、各種補助事業について、小型合併処理浄化槽設置事業補助金や住宅用整備等脱炭素化促進事業補助金など、住民に対するさまざまな各種補助金がある。それについて、住民への周知が足りないように感じる。より多くの方が補助事業を利用できるように、広報等で広く周知していただきたい。

4点目は、いちのみや保育所について、園庭がすり鉢状に窪んでおり、雨が降るとそこに水が溜まる状況である。年に数回は砂を撒いているようであるが、風が吹くとすぐ飛んでしまい、対策に苦慮している。対応を検討していただきたい。

5点目は、財政状況が厳しい中で、ふるさと納税は大きく貢献すると考える。個人のふるさと納税は、昨年度は過去最高であり企画課の努力が見受けられるが、企業版ふるさと納税はなかなか伸びていない。企業版ふるさと納税が拡大するよう、さらに努力していただきたい。

6点目に、町ホームページについては、情報が見つけづらいデザインになっていると感じる。今年度に移住フェア等でパンフレット作成業務もあるが、パンフレットをホームページで確認する方もいる。ホームページを見た時に、情報が分かりづらいのは問題なので、今年度の予算は限られているが、計画的に改善をしていただきたい。

最後に、当町は子育て世代の移住者が多いことや高齢者の割合も他の自治体と同じように高くなっていることから、子育て、教育、福祉の充実という観点において、近隣自治体とも連携を図り、他自治体とあまり各種サービスに差が生じないようにお願いしたい。

9. おわりに

各課の時間外勤務の状況をみたときに、時期的なものだけではなく、慢性的に忙しい状況ではないかと懸念される課もある。時間外勤務や年次有給休暇の取得状況など様々なものを勘案し、職員配置にあたっていると思うが、特定の課に業

務が集中しないように、今後も引き続き適正に人員配置をお願いしたい。

今後もさらに厳しい財政状況の中で、行政運営を担うこととなるが、更なる創意工夫により、引き続き計画的な事業実施に努められますようお願いしたい。